

2023年3月28日

鹿児島大学病院 脳神経外科で  
抗てんかん薬による治療を受けた患者さんへ  
( 生命科学・医学系研究に関する情報 )

当院では、以下の生命科学・医学系研究を実施しております。生命科学・医学系研究とは、従来の臨床研究、疫学研究、ヒトゲノム・遺伝子解析研究を含み、人を対象として国民の健康の保持増進、患者さんの傷病からの回復、生活の質の向上に資する知識を得る等を目的とする研究のことです。この研究は、通常の診療で得られた過去の診療記録等をまとめる研究です。このような研究は、文部科学省・厚生労働省・経済産業省の「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究について詳しくお知りになりたい時や、研究への参加を希望されない場合は下記の「お問い合わせ先」へご連絡ください。

【研究課題名】

原因疾患や薬剤特性を考慮した抗てんかん薬選択に関する研究

【研究の目的】

てんかんの治療を行う際に、てんかんの原因となる病気や・他に治療を受けている病気の治療とを考えあわせて、どの抗てんかん薬がよりふさわしいのかを調べることを目的とします。

【研究の方法】

第二世代の新規抗てんかん薬が発売された2006年以降、すでに抗てんかん薬による治療が行われた患者さんを対象に検討を行います。臨床症状や通常の治療に際して行われた心理検査、脳波、血液検査、その他の検査結果をもとに、カルテに記載された臨床症状との対比を行い、様々なてんかんの原因となる病

気や併発疾患を持つ患者さんに対する、抗てんかん薬の使用適性を検討します。

【評価項目】

- ① てんかん薬の処方内容と効果
- ② 抗てんかん投与前後の副作用(急性から慢性)
- ③ 画像評価や、神経心理検査を含む、原疾患・併発疾患の経過
- ④ 併用薬剤との相互作用
- ⑤ 妊娠可能な女性の場合には月経・女性ホルモンの影響

【研究期間】

研究実施許可日 ～ 2028年3月31日

【対象となる患者さん】

2006年以降に、鹿児島大学病院脳神経外科・てんかんセンターにて、てんかんに対して抗てんかん薬による治療を受けた方が対象となります。

【試料や診療録（カルテ）から利用する情報】

臨床症状や通常の治療に際して行われた心理検査、脳波、血液検査、その他の検査結果を参照させていただきます。

【研究組織】

この研究が行われる研究機関と研究責任者は次に示すとおりです。

鹿児島大学病院 脳神経外科

教授 花谷亮典

【試料・情報の管理責任者】

鹿児島大学大学院医歯学総合研究科長 井戸 章雄

【個人情報の取り扱いについて】

研究で使用する診療情報は、患者さんの氏名や住所など、患者さんを直接特

定できる個人情報削除します。また、研究成果は学会や学術雑誌などで発表することがありますが、その際も患者さんを特定できる情報は使用しません。

【研究の資金源等、関係機関との関係について】

この研究は、鹿児島大学大学院医歯学総合研究科脳神経外科学分野の研究費（使途特定寄附金）で実施します。この研究は、研究者が独自に計画し、実施します。企業等の第三者機関からこの研究のための資金提供や労務提供は受けていませんので、利害の衝突は発生しません。

【参加を希望しない患者さんへ】

この研究に参加を希望されない場合は、下記問い合わせ先までご連絡ください。あなたに関するデータを削除します。ただし、学術発表などすでに公開された後のデータなど、患者さんまたはご家族からの撤回の内容に従った措置を講じることが困難となる場合があります。

【問い合わせ先】

〒890-8520

鹿児島市桜ヶ丘8丁目35番1号

鹿児島大学病院 脳・神経センター 脳神経外科

教授 花谷亮典

電話 099-275-5375 FAX 099-265-4041